

		学院*1			
年	月	理事長*2	総理*3	総長	院長
1874	2	ウィリアムズ (1874年2月)			
93	6	マキム (1893年6月)			
96	4		ティング (1896年4月)		
97	11				
99	9		ロイド (1897年11月)		
1900					
3	4		タッカー (1903年4月)		
12	3		ライフスナイダー (1912年3月)		
31	8			ライフスナイダー (1931年8月)	
35	11	ライフスナイダー (1935年11月)			
40	10	松井米太郎 (1940年10月)		ライフスナイダー (1940年10月)	
40	11			遠山郁三 (1940年11月)	
43	1	松崎半三郎 (1943年1月)			
51	3				佐々木順三 (1951年3月)
	5	八代斌助 (1951年5月)			
55	6				松下正寿 (1955年6月)
67	2				八代斌助 (1967年2月)
70	10	河西太一郎 (1970年10月)			大久保直彦 (1970年11月)
71	8	松崎一雄 (1971年8月)			
79	10	渡辺長谷雄 (1979年10月)			
	11				西村哲郎 (1979年11月)
85	7	朝倉俊二 (1985年7月)			
87	7	利光達三 (1987年7月)			八代 崇 (1987年11月)
91	7	久保虎二郎 (1991年7月)			塚田 理 (1995年2月)
95	2	小宮山昭一 (1995年7月)			速水敏彦 (2001年4月)
2001	4				松平信久 (2003年5月)
3	5				
7	6	糸魚川 順 (2007年6月)			
12	5	神谷昭男 (2014年8月)			広田勝一 (2010年8月)
14	8				
現在					

*1: 立教学院という名称は、1899年9月より、各校を包括する総称として用いられているが、法人としては、1931年8月の財団法人となってからのことである。なお、1951年3月には学校法人となっている。

*2: 立教学院理事長は、1931年8月の財団法人化以後の名称であるが、ここには、それ以前の経営責任者も含めた。設立当初は、創設者ウィリアムズとその後継者マキムがその立場にあり、1911年8月からは財団法人日本聖公会教学財団理事長（マキム）、1922年4月からは財団法人聖公会教育財団理事長（マキム）である。

*3: 各校を統括する立教学院総理は、1899年11月以降の名称である。ここには、それ以前の名称である「立教学校総理」も含めた。